



No. 3

平成30年度当初予算 特色のある主な事業

平成30年2月21日

宮崎県都城市

平成30年度当初予算 特色のある主な事業 目次

3つの宝を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(1) “都城の食品”販路開拓支援事業	資料 1
(2) 6次産業化推進事業	資料 2
(3) 全国和牛能力共進会対策事業	資料 3
(4) 肉用牛担い手農家支援事業	資料 4
(5) 農林畜産業後継者対策	資料 5
(6) 畜産競争力強化整備事業	資料 6
(7) 養鶏農家生産向上緊急支援事業	資料 7
(8) しいたけ等生産振興総合対策事業	資料 8
(9) 竹笹サイレージ普及促進事業	資料 9

3つの宝を、より一層輝かす！

2 地の利の拡大

(1) 都城志布志道路整備関連事業	資料10
(2) 基幹道路等の整備		
^{まちく} ○ 街区三股線	資料11
○ 鷹尾上長飯通線	資料12
○ 甲斐元通線(歌舞伎橋)	資料13
○ 鷹尾都原線	資料14
○ 母智丘通線	資料15
(3) 都城インター工業団地桜木地区整備事業	資料16
(4) 後方支援拠点都市推進事業(自衛隊等連携訓練)	資料17
(5) 災害対策本部室整備事業	資料18

3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

(1) 学力向上対策事業	
○ ICT化推進事業(大型TV、書画カメラ整備)	資料19
○ ICT化推進事業(校内LAN及びタブレット整備)	資料20
○ 小学校学力向上対策事業	資料21
○ 小中一貫学力向上研究指定事業	資料22
○ 中学校教員業務支援事業	資料23
(2) ALTによる語学指導事業	資料24
(3) 中学生海外交流事業	資料25
(4) 小学校図書館サポーター配置事業	資料26
(5) 移動図書館車(くれよん号)更新事業	資料27
(6) みやこんじょジュニアトップアスリート事業	資料28
(7) 地場産物「ふるさと給食」提供事業	資料29
(8) 美術館特別展「平山郁夫展(仮称)」	資料30
(9) 明治維新150年記念事業	資料31
(10) 都城島津伝承館特別展開催事業	資料32

重点施策の推進！

子ども・子育て支援

(1) 子どもの未来応援事業	資料33
(2) 乳幼児医療費助成事業	資料34
(3) 予防接種費	資料35
(4) 妊娠・出産包括支援事業	資料36・37
(5) 子育て世代活動支援センター(ふれぴか)	資料38
(6) 新保健センター開設記念講演会	資料39
(7) 小規模保育所推進事業	資料40

仕事と子育ての両立支援

(1) 放課後児童クラブ推進事業	資料41
(2) ファミリーサポートセンター事業	資料42

重点施策の推進！

市民の健康増進

- | | | |
|----------------------|-------|------|
| (1) こけないからだづくり講座 | | 資料43 |
| (2) CKD(慢性腎臓病)予防連携事業 | | 資料44 |

移住・定住の推進

- | | | |
|-----------------------|-------|------|
| ○ 移住・定住拡大プラン(全体像) | | 資料45 |
| ○ 産学官連携！キャリア教育推進事業 | | 資料46 |
| ○ 企業巡見推進事業 | | 資料46 |
| ○ 移住・定住インターンシップ等推進事業 | | 資料46 |
| ○ 移住・UIJターン就職座談会 | | 資料47 |
| ○ 転職応援補助金 | | 資料47 |
| ○ 移住・定住人材確保コーディネーター事業 | | 資料47 |
| ○ 移住・定住推進事業 | | 資料48 |
| ○ ライフスタイル創生！移住・定住推進事業 | | 資料48 |
| ○ 採用力UP実務セミナー | | 資料48 |
| ○ 中小企業等若手社員合同研修会 | | 資料48 |

重点施策の推進！

中心市街地の活性化

- | | | |
|-------------------------|-------|------|
| (1) 中核施設開館記念事業 | | 資料49 |
| (2) 中心市街地再生プラン事業 | | 資料50 |
| (3) まちなか活性化プラン事業 | | 資料51 |
| (4) 公民連携のリノベーションまちづくり事業 | | 資料52 |

地域の活性化

- | | | |
|------------------|-------|---------|
| (1) 地域活性化事業 | | 資料53・54 |
| (2) 地域おこし協力隊活用事業 | | 資料55 |

市民サービスの更なる向上

- | | | |
|---------------------------|-------|------|
| (1) 窓口レイアウト改善事業 | | 資料56 |
| (2) 総合文化ホール障がい者用駐車場屋根設置事業 | | 資料57 |
| (3) 合葬墓整備事業(上長飯霊地公園) | | 資料58 |
| (4) 住宅用火災警報器設置推進事業 | | 資料59 |
| (5) 地域安全対策事業(防犯灯設置等補助金) | | 資料60 |

“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

(1) ふるさと納税推進事業	資料61
(2) 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業	資料62
(3) ミートツーリズム推進事業	資料63
(4) インバウンド対策事業	資料64
(5) 合宿誘致推進対策	資料65
(6) 観音池公園整備事業	資料66

その他の特色ある主な事業

(1) 山之口運動公園整備事業	資料67
(2) 地区公民館建設事業	資料68
(3) 山田総合支所複合施設整備事業	資料69
(4) 大岩田最終処分場埋立地有効活用事業	資料70
(5) 早水公園整備事業(サブアリーナ・武道場等)	資料71
(6) 都城運動公園整備事業(野球場)	資料72

3つの宝を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

農政部 農政課

(1) “都城の食品”販路開拓支援事業

1 事業目的

都城の企業が海外に向けて販路を拡大するための商談会への出展を支援します。
都城の地場産物の良さを海外に発信し、世界に都城の魅力を伝えます。

2 事業概要

- 海外販路の開拓を考える企業への出展補助
- 支援対象 海外販路の開拓を考える都城市内に本社を有する食品加工、農畜産物生産者
- 輸出EXPO
海外バイヤーや日本の輸出商に売り込むための商談会
 - ・会期 2018年10月10日(水)～12日(金)
 - ・会場 幕張メッセ(千葉県)
 - ・主催 リードエグジビションジャパン(株)
 - 共催 JETRO【(独)日本貿易振興機構】
 - 協力 農林水産省

3 予算額

10,205千円



3つの宝を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(2) 6次産業化推進事業

六次産業化推進事務局

1 事業目的

市内で生産された農林畜産物の付加価値を高める6次産業化の取り組みを、生産・加工・販売等の各段階において支援するとともに、全国展開できる商品力や販売力の強化に取り組み、「儲かる農業の実現」を目指して持続可能な地域農業の振興を図ります。

2 事業概要

○営業力強化対策事業 9,730千円

大都市圏バイヤーとの人脈等を基に、職員による大都市圏への営業活動を更に強化し、販路開拓に取り組みます。

また、専門家を交えた農商工連携による新商品開発の取組を随時行います。

○「はばたけ都城」6次産業化推進事業 18,623千円

自ら又は食品加工や販売を行う事業者と連携して、6次産業化に取り組もうとする市内の農林畜産業者が行う、販路開拓や商品開発等を支援し、所得向上等を図ります。

○その他の事業 43,884千円

- ・宮崎の6次化産地育成事業(県単)
- ・食材商談会事業 外

3 予算額

72,237千円



《首都圏販路開拓を目的とした催事への参加》



《市単補助金活用による移動販売車導入》

3つの宝を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(3) 全国和牛能力共進会対策事業

農政部 畜産課

1 事業目的

平成34年に開催される第12回全国和牛能力共進会鹿児島県大会において、本市が宮崎県の団体賞奪還と4大会連続内閣総理大臣賞受賞の一翼を担うために、生産者・関係機関一体となった取組を推進します。

2 事業概要

都城地域で年2回開催されている育成牛品評会の優等牛生産者に助成することで、より高いレベルの育成技術の研鑽^{さん}を目指します。

3 予算額

2,450千円

【内訳】

- ・育成牛品評会対策事業(新規) 2,000千円
育成牛品評会の優等牛に助成
- ・和牛共進会プロジェクト事業 450千円
鹿児島全共へ向けて新たにプロジェクトチームを結成



3つの宝を、より一層輝かす！

(4)肉用牛担い手農家支援事業

1 事業目的

和牛子牛出荷頭数が年々減少する中で、中核を担う多頭飼育農家が抱える特有の課題「発情見逃しによる分娩間隔の拡大」と「分娩にかかわる事故」の改善効果が期待できるICTを活用したシステム機器の導入を支援します。これまでの増頭支援対策に加え、更なる生産性の向上につなげます。

2 事業概要

分娩・発情監視通報システム機器の導入経費の一部補助
 (母牛を温度センサーで監視し「分娩の24時間前」「1次破水時」「発情の兆候」を検知しメールでお知らせするシステム)

3 予算額

18,500千円

【内訳】

- ・ICT機器等整備支援(新規) 3,000千円
- ・増頭支援 4,300千円
- ・改良支援 3,700千円
- ・牛舎増改築支援 6,000千円
- ・自給飼料貯蔵施設整備支援 1,500千円

1 農林畜産業の振興

農政部 畜産課



3つの宝を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(5) 農林畜産業後継者対策

農政部 農政課
農産園芸課

1 事業目的

担い手農家の減少・高齢化が深刻化する中、今後、重要性が高まる地域農業を担う青年農業者、農業後継者及び新規就農者の育成・確保に向けた活動を支援します。

2 事業概要

○地域人材育成事業(デュアルシステム)

農業高校と連携した、学びながら働く「デュアルシステム」の取組を支援します。

○新規就農者ハウス設置支援事業

新規就農者向けに施設園芸のハウス(中古含む)及び簡易型補強ハウスの購入支援を行います。

3 予算額

3,968千円

【内訳】

- | | |
|--------------------|---------|
| ・農業高校と連携した地域人材育成事業 | 968千円 |
| ・新規就農者ハウス設置支援事業 | 3,000千円 |



都城農業高校

3つの宝を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(6) 畜産競争力強化整備事業

農政部 畜産課

1 事業目的

地域産業の核として必要不可欠な畜産業の収益力・生産基盤を確保するとともに、国際競争力の強化を図るため、国庫補助事業を活用した施設等の整備を支援します。

2 事業概要

○事業実施主体 肉用鶏・養豚・肉用牛・酪農クラスター協議会

○整備内容

- ・肉用鶏 取組主体 4経営体 鶏舎 15棟
- ・養 豚 取組主体 1経営体 豚舎 4棟 浄化槽 1基
- ・肉用牛 取組主体 1経営体 肥育牛舎 1棟 堆肥舎 1棟
- ・酪 農 取組主体 2経営体
 搾乳牛舎 2棟 堆肥舎 1棟
 糞尿処理槽 2棟 搾乳ロボット 2台
 キャリーロボット 1式 自動給餌機 2台

○補助金額 1, 253, 267千円(補助率 2分の1以内)

3 予算額

1, 253, 267千円



鶏舎



豚舎



搾乳ロボット



キャリーロボット

3つの宝を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(7) 養鶏農家生産向上緊急支援事業

農政部 畜産課

1 事業目的

平成29年も宮崎県内の農場で高病原性鳥インフルエンザが発生したことは記憶に新しく、養鶏経営においては防疫の徹底が最重要課題となっています。平成29年2月には、農林水産省が農場防疫体制の向上を推進するため、「家畜飼養衛生基準」を改定しました。このような動きを受けて、農場の防疫体制の更なる強化を行う農家に対しての支援により、都城市全体の防疫体制を底上げし、安定的な鶏肉鶏卵生産に寄与することを目指します。

2 事業概要

死亡した家禽を野生動物から隔離し、かつ長期にわたって保管するための死鳥保管庫導入費の1/3以内を補助します。(上限200千円/台)

3 予算額

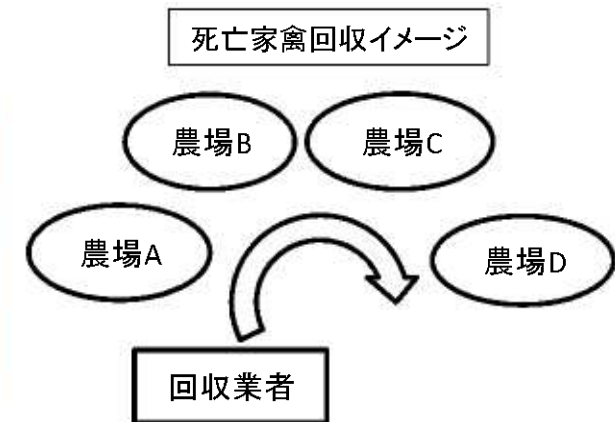
11,760千円

【内訳】

- ・死鳥保管庫導入費補助(新規)
9,000千円
- ・消毒薬剤購入費補助
2,760千円



○死鳥保管庫の例



各農場で死亡家禽の長期保管が可能になれば
業者の往来回数が減少
⇒病害蔓延リスクの減

3つの宝を、より一層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(8)しいたけ等生産振興総合対策事業

環境森林部 森林保全課

1 事業目的

しいたけをはじめとする特用林産物の生産は、中山間地域の貴重な収入源として重要な役割を果たすとともに、就労機会の創出など地域経済の振興に大きく貢献しています。しかし、近年、生産者の減少、高齢化など経営基盤の安定化を図る上で様々な課題に直面しています。

このため、生産意欲の高い生産者等の組織化を図るとともに、特用林産物生産に関わる林業者等の経営安定及び増産体制の構築等に必要な施設整備等を支援し、中山間地域の活性化を図ることを目的とします。

2 事業概要

○補助対象者 中山間地域(山之口・高城・山田・高崎・中郷・西岳)の3戸以上の生産者で組織された事業体

○補助対象事業 生産基盤事業～特用樹林等造成、ほだ場の整備及び経営管理道整備
施設設備事業～生産・出荷・加工・販売等の機械・施設等の整備
獣类等被害防止対策事業～野生獣類の侵入防止施設等の整備

○補助率 総事業費(消費税を含む)の2/3

3 予算額

1,500千円



3つの宝を、よりの層輝かす！

1 農林畜産業の振興

(9) 竹笹サイレージ普及促進事業

農政部 畜産課

1 事業目的

ブランド確立、畜産農家の飼料コスト低減、放置竹林の解消を図るために、竹笹サイレージの普及促進を図ります。

2 事業概要

対象畜種を肉用牛及び豚とし、竹笹サイレージ購入経費の1/2以内を助成します。

和牛については、飼料コスト低減の他に竹笹サイレージが和牛に及ぼす効果を検証中です。また、養豚については、竹笹サイレージを給与した新ブランド豚の発表会が開催されました。

3 予算額

3,379千円



3つの宝を、より一層輝かす！

2 地の利の拡大

土木部 都市計画課

(1) 都城志布志道路整備関連事業

1 事業目的

都城志布志道路は、南海トラフ巨大地震等が発生した際に人的・物的支援を行う「防災の道」、企業誘致や六次産業化の推進に資する「経済の道」、本地域の新医療体制の構築を支える「医療の道」としての機能を発揮し、渋滞や騒音等の住環境の改善など、活力ある都城定住自立圏形成の実現を図る重要な地域高規格道路です。

官民一体となり、都城志布志道路整備の必要性を広く啓発するとともに、市民の早期全線開通に向けた機運を盛り上げ、その熱意を強くアピールします。また、この道路整備に伴う山野原街区公園の移設整備を実施します。

2 事業概要

(1) 都城志布志道路建設促進協議会負担金

○都城市、曾於市、志布志市の3市による要望活動を推進

(2) 山野原街区公園移設事業

○事業期間 平成29年度～平成31年度(予定)

○平成30年度事業内容 公園工事、調査測量設計委託、電柱移設補償等

(3) 都城志布志道路整備・活用促進事業

○都城志布志道路整備・活用促進大会の開催

○広報啓発のため新聞への記事掲載、啓発看板の設置

3 予算額

69,593千円

【内訳】

・都城志布志道路建設促進協議会負担金	2,209千円
・山野原街区公園移設事業	62,000千円
・都城志布志道路整備・活用促進事業	5,384千円



梅北工区開通式

3つの宝を、より一層輝かす！

2 地の利の拡大

(2) 基幹道路等の整備

まちく
○ 街区三股線

山之口総合支所 産業建設課

1 事業目的

街区三股線は、山之口町の中心部から都城市郡医師会病院及び北消防署を結ぶ通行経路として、医療及び防災の両面から重要な幹線道路となるため、道路拡幅等により整備するものです。

2 事業区間

- 事業区間 山之口町富吉～三股町大字蓼池
- 事業期間 平成26年度～平成31年度
- 総事業費 706,260千円
平成30年度は、道路拡幅220m、蓼池橋架替工事を行います。

3 予算額

189,450千円

【内訳】

・委託費	11,150千円
・工事費	176,200千円
・補償費	800千円
・事務費	1,300千円



3つの宝を、より一層輝かす！

2 地の利の拡大

土木部 道路公園課

(2) 基幹道路等の整備

○ 鷹尾上長飯通線

1 事業目的

市道鷹尾上長飯通線は本市の外環状道路であり、沿線には防災活動拠点の早水公園が位置し、また周辺には祝吉小・中学校や(独)国立病院機構都城医療センター、地区公民館等、多くの公共施設が存在している重要な幹線道路です。

この道路の整備により、通学路として歩行者や自転車の安全確保を行うとともに、災害時の避難路及び防災道路の確保が図られ、環状道路及び都城ICアクセス道路としての機能も確立します。

2 事業概要

○事業区間 国道269号(郡元交差点)～日豊本線(早水踏切)

○事業期間 平成22年度～平成31年度

○総事業費 1,814,383千円

平成30年度は、道路改良工事、電柱等補償及び踏切り設計委託を実施し、踏切部分を除き、供用開始予定としています。

3 予算額

186,386千円

【内訳】

- ・工事費 170,000千円
- ・委託費 3,119千円
- ・事務費 267千円
- ・用地補償費 5,000千円
- ・負担金(JR) 8,000千円



3つの宝を、より一層輝かす！

2 地の利の拡大

土木部 道路公園課

(2) 基幹道路等の整備

○甲斐元通線(歌舞伎橋)

1 事業目的

市道甲斐元通線は、都城中心市街地の外環状線道路の一部を形成する幹線道路です。市街地から都城志布志道路の平塚ICへのアクセス向上を図る上でも、極めて重要な道路です。当路線に架かる歌舞伎橋は、架設から51年が経過しているため老朽化が著しい状態となっていることや、道路幅員が狭いことから、大型車との離合が困難であるため通行に支障をきたしております。このため、橋梁架替を行い当路線区間を整備することにより、交通の安全、円滑化を図り、快適な生活環境を確保します。

2 事業概要

- 事業区間 西之前通線(川の駅西側)～歌舞伎橋東側
- 事業期間 平成26年度～平成32年度
- 総事業費 1,722,000千円
平成30年度は、橋梁上部工工事、道路改良工事、工作物移転補償を行います。



3 予算額

252,550千円

【内訳】

・委託費	2,000千円
・工事費	245,000千円
・補償費	5,000千円
・事務費	550千円



3つの宝を、より一層輝かす！

(2) 基幹道路等の整備

○鷹尾都原線

2 地の利の拡大

土木部 道路公園課

1 事業目的

鷹尾都原線は、交通量が多く、大型車も頻繁に通行しています。また、沿線・近隣に複数の学校があり、小中高生の通学に際し交通事故等の危険性が高いことから、道路の拡幅及び歩道の設置を行い、安全安心な自転車及び歩行者空間を確保するものです。

本路線の整備は、緊急災害時の災害支援道路として機能する「都城志布志道路」南横市インター(仮称)へのアクセス性の向上、道路網のネットワーク強化につながります。

2 事業概要

○事業区間 県道都城霧島公園線(自衛隊前交差点)
～母智丘通線(さくら支援学校東側交差点)

○事業期間 平成26年度～平成35年度

○総事業費 1,300,000千円

平成30年度は、補償再積算業務委託、用地取得、建物等移転補償を行います。

3 予算額

150,000千円

【内訳】

・委託費	2,500千円
・用地取得費	13,600千円
・補償費	131,100千円
・事務費	2,800千円



3つの宝を、より一層輝かす！

2 地の利の拡大

土木部 道路公園課

(2) 基幹道路等の整備

○ 母智丘通線

1 事業目的

母智丘通線は、沿線及び近隣に飲食店などが多く、高校生等の自転車や大型車も頻繁に通行する交通量の多い幹線道路です。一方、舗装や側溝の経年劣化による老朽化が著しく、段差等もあり道路利用者の安全確保が求められています。このことから、国道10号から西側約400mの区間において、自転車及び歩行者空間を確保し安全安心な道路利用を図るため、歩道や車道の整備、タクシーベ이의設置が完了しています。

平成30年度は、4月にオープン予定の複合公共施設や新図書館までの回遊性を確保し、賑わいのあるまちづくりを推進するため、商業地域の残り約130m区間の整備を行うものです。

2 事業概要

○事業区間 大王通線(ローソン前交差点)
～JR日豊本線鉄道高架手前(ながの家具前)

○事業期間 平成30年度

○総事業費 90,000千円

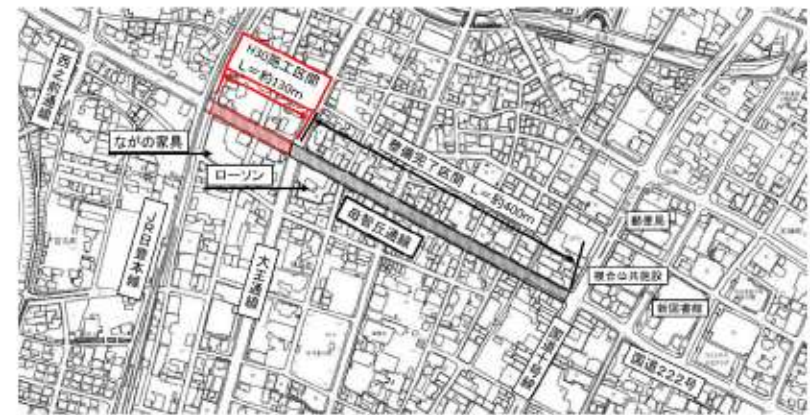
平成30年度は、排水施設、歩道、車道の整備を行います。

3 予算額

90,000千円

【内訳】

・工事費 90,000千円



整備前



整備後

3つの宝を、より一層輝かす！

2 地の利の拡大

(3) 都城インター工業団地桜木地区整備事業

商工観光部 企業立地推進室

1 事業目的

都城志布志道路の部分開通が進み、「地の利」が拡大していることから、好調な企業立地が継続しています。そこで、更なる雇用の創出を目指して、新たな工業団地を整備するものです。

2 事業概要

都城市高城町桜木地区(都城IC北)約29ha(北工区約16ha 南城区約13ha)に新工業団地を整備します。平成35年度までに整備を進め、物流業や製造業の立地を想定しています。雇用拡大と人口減少対策、更には地場産業育成が期待できます。

3 予算額

- 一般会計 49,266千円 (文化財発掘調査に関する経費)
- 10,990千円 (交差点改良工事に関する経費)
- 特別会計 648,791千円 (用地取得に関する経費)



3つの宝を、より一層輝かす！

2 地の利の拡大

総務部 危機管理課

(4) 後方支援拠点都市推進事業(自衛隊等連携訓練)

1 事業目的

南海トラフ巨大地震等における後方支援拠点都市として、災害対応力の向上及び連携強化を図るため、宮崎県南部地域大規模災害対策連携推進協議会及び自衛隊等防災関係機関等との初の実動訓練を実施します。

2 事業概要

○時期 平成30年11月18日(日)午前中

○場所 山之口運動公園(後方支援活動拠点) 外

○参加機関 宮崎県南部地域大規模災害対策連携推進協議会、国土交通省、自衛隊、宮崎県、警察、消防、NEXCO西日本、宮崎県トラック協会、市民等

○訓練項目 自衛隊ヘリによる職員派遣、避難者受入、物資輸送、通信訓練等を実施

○その他 市合同防災訓練を同時開催

3 予算額

2,785千円



※画像はイメージです

3つの宝を、より一層輝かす！

(5)災害対策本部室整備事業

1 事業目的

大規模地震や集中豪雨等の災害時において、迅速な情報収集や集約、応急対策を行うための体制を強化するとともに、災害対応の全庁的な取組をより一層推進するために災害対策本部室を整備します。さらに、後方支援活動時においては、活動の中核を担う後方支援活動対策本部室として、被災地への人的支援、各対策班の総括、関係機関との連携調整などの役割を果たします。

2 事業概要

○場所 都城市役所本館3階

○災害対策本部室は、対策本部会議室と対策班活動室から構成されます。

・対策本部会議室

対策本部会議や警戒本部会議を開催し、災害対応方針・対応措置の意思決定を行います。

・対策班活動室

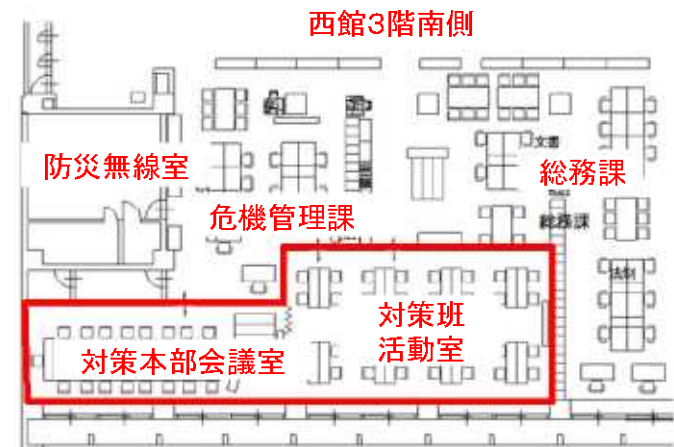
各対策班の要員が参集し、現場からの情報収集・分析、現場職員への伝達、事態への対処を行います。

3 予算額

7,281千円

2 地の利の拡大

総務部 危機管理課



※画像はイメージです

3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる
子どもたちの育成

教育委員会 学校教育課

(1) 学力向上対策事業

OICT化推進事業(大型TV、書画カメラ整備)

1 事業目的

子どもたちが情報化やグローバル化など、急激な社会的変化の中でも未来の創り手となるために、ICT機器を活用した主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の視点からの授業改善を実践します。

2 事業概要

市内全小中学校の普通教室と特別支援教室及び理科室に、大型TV(50型)と書画カメラを100%整備します。

現在の大型TV整備割合

	整備割合
小学校	70.7%
中学校	88.3%



現在の書画カメラ整備割合

	整備割合
小学校	51.5%
中学校	31.6%



大型TV

3 予算額

36,785千円

書画カメラ



イラスト出典：「ICT整備ハンドブック」(社)日本教育情報化振興会)

3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 学校教育課

(1) 学力向上対策事業

ICT化推進事業(校内LAN及びタブレット整備)

1 事業目的

子どもたちが情報化やグローバル化など、急激な社会的変化の中でも未来の創り手となるために、ICT機器を活用した主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)の視点からの授業改善を実践します。

2 事業概要

平成30年度から平成32年度(3年間)で、市内全小中学校に校内LANを整備し、併せて学習用タブレットを小学校4年生～6年生、中学校1年生～3年生に対して、4人に1台の割合で整備します。

3 予算額

10,330千円



イラスト出典：「ICT整備ハンドブック」
(社)日本教育情報化振興会



イラスト出典:文部科学省 教育情報課

3つの宝を、より一層輝かす！

(1) 学力向上対策事業

○小学校学力向上対策事業

1 事業目的

児童の学習のつまずきの早期発見・早期対応により、「算数が分かる！」という学びの実感と、「算数ができる！」という自己肯定感の感じられる学びの場を提供します。

2 事業概要

少人数指導非常勤講師17名程度を配置します。

○対象学年 小学校第3学年・第4学年

○対象校 1学級31名以上の学級のある学校

○対象教科 算数科

3 予算額

42,505千円

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 学校教育課



3つの宝を、より一層輝かす！

(1) 学力向上対策事業

○小中一貫学力向上研究指定事業

1 事業目的

中学校区の小・中学校の全教職員が、学力の実態を分析し、中学校3年生時に生徒が巣立つ時の姿を共有した上で、義務教育9か年を見通した主体的な授業改善及び学力向上研究を推進します。

2 事業概要

コアティーチャー(以下、「コアT」)を中心に学力向上担当者が連携を図り、中学校区内の授業改善及び学力向上研究を推進します。

○H30年度は6中学校区20小中学校を指定します。

【小松原中校区】 小松原中、大王小

【妻ヶ丘中校区】 妻ヶ丘中、東小、上長飯小

【五十市中校区】 五十市中、五十市小、今町小

【志和池中・白雲中校区】 志和池中、白雲小・中、志和池小、丸野小

【中郷中校区】 中郷中、梅北小、安久小

【山田中校区】 山田中、山田小、中霧島小、木之川内小

○研究指定の中学校区に、コアTを1名選定します。

○コアTを東京都三鷹市へ派遣し、視察研修で得た内容を本研究に還元します。

○研究に関する消耗品(児童生徒用コピー用紙、教材作成用紙、印刷インク等)を購入する予算を、学校規模に応じて配当します。

○指定研究学校は、中学校区内での合同授業研究会を実施します。

3 予算額

1,688千円

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 学校教育課



【三鷹市の教職員と、授業改善について議論するコアT】

3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 学校教育課

(1) 学力向上対策事業

○中学校教員業務支援事業

1 事業目的

中学校教員の教材研究の充実や生徒とじっくり向き合う時間を確保し、学力向上や生徒指導の充実を図ることを目的に業務を支援する支援員を配置します。

2 事業概要

○配置校 各学年4学級以上で、1校12学級以上ある中学校5校に1名ずつ配置します。

○配置時間 週2回(火・金曜日)、午前中4時間勤務(長期休業期間中を除く)。

○業務内容 学年・学級通信や宿題の印刷・仕分け作業、宿題の丸付け作業、授業で使用する道具やICT機器類の準備・片付け、学年コーナーの作品掲示やとりまとめ作業、学校ホームページの記事更新等。

3 予算額

1,260千円



3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 学校教育課

(2) ALTによる語学指導事業

1 事業目的

ALT(外国語指導助手)の語学指導を通して、語学力向上並びに豊かな国際感覚を身に付ける機会を提供します。

2 事業概要

小学校の3年生から6年生の外国語活動や外国語科の授業、中学校の英語科の授業等にALTを派遣し、次のような業務を行います。

○授業での学級担任や英語教師による外国語指導の補助

○教材作成等の支援

○英語スピーチコンテストの支援や、地域の国際交流活動への協力など

・平成24年度から地域在住外国人をALTとして雇用し、計画的にALTの増員を進めています。

・平成30年度は、地域在住外国人のALTを1名増員し、合計16名のALTを配置します。

・平成30年度から小学校の第3、4学年にも外国語活動が実施されることに対応するために、小学校へのALTの派遣回数を増やして、児童生徒の語学力向上や豊かな国際感覚の醸成を図ります。

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
人数	7名	9名	11名	13名	14名	15名	16名

3 予算額

52,238 千円



3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる
子どもたちの育成

教育委員会 学校教育課

(3) 中学生海外交流事業

1 事業目的

英語圏の中学生との相互交流の機会を提供することにより、語学力の向上と真に国際性豊かな生徒の育成につなげます。

2 事業概要

中学生とオーストラリア・クイーンズランド州立学校の中学生との相互交流を行います。

○派遣事業

8月上旬に、中学生20名、引率4名がオーストラリアの中学校へ5日間訪問し、ホームステイ、学校の授業、英語レッスン、視察研修などの交流をします。

○受入事業

9月下旬に、オーストラリアの中学生20名程度、引率3名程度を4日間受け入れ、ホームステイ、学校授業、日本文化体験などの交流をします。

3 予算額

8,614千円

【内訳】

- ・派遣事業 7,742千円
- ・受入事業 872千円



(図:クイーンズランド州教育省パンフレット)

3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 学校教育課

(4) 小学校図書館サポーター配置事業

1 事業目的

学校図書館の支援体制を充実することで、児童一人一人に本に親しむ読書習慣を身に付けさせ、積極的に学校図書館を活用しながら学習していく態度を育成します。

2 事業概要

○平成30年度は2人増員して24名とし、一人1校～2校を担当します。

○小学校図書館サポーターは、学校図書館において、お薦めの本を紹介するコーナーの設置、季節に応じた掲示物の作成など、児童の本に対する興味・関心が高まる環境づくりに努めます。

また、児童と触れ合う活動として、昼休みの読み聞かせ活動や授業サポートとしてブックトークなどにも取り組みます。

○配置人数

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
人数	10名	13名	16名	18名	20名	22名	24名

3 予算額

17,556千円



3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 図書館

(5) 移動図書館車(くれよん号)更新事業

1 事業目的

新図書館に相応しい機能や環境を整える為に、老朽化している移動図書館車の更新を行うことにより、図書館利用者の興味・関心を高め、市民の文化の向上を図ります。

2 事業概要

平成8年に導入し、21年を経過し老朽化している移動図書館車を更新することにより、新図書館と一体となった運営を図ります。

移動図書館車は、市内25か所を毎月1回運行し、図書館から離れた地域に住んでいて、特に車などの移動手段を持たない子どもや高齢の市民に対して、図書に親しむ機会を増やすためのサービスを展開しています。

これまでも巡回先の利用者がリクエストした図書は、次の巡回日にしっかりと積載し、きめの細かいサービスを行っておりますが、新しい図書館の蔵書やサービス内容についても積極的に周知し、より多くの図書に触れることができるようサービスを拡充します。

3 予算額

22,440千円



【現在のくれよん号】

3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 スポーツ振興課

(6)みやこんじょジュニアトップアスリート事業

1 事業目的

昨年5月に包括連携協定を締結した日本体育大学と連携し、平成38年に開催される2巡目国民体育大会に向けた競技力の向上に取り組めます。

2 事業概要

○ぼんちスポーツ指導者スキルアップ事業

日本体育大学の講師による競技別指導者を対象とした講習会を実施します。(2競技・年2回)

また、指導者団体との連携や競技役員等養成研修会を実施します。

○みやこんじょジュニアトップアスリート事業

日本体育大学の講師による小・中・高生競技者を対象とした講習会を実施します。(3競技・年1回)

また、代表選手選考に向けた競技別合同練習会や保護者を対象とした栄養学等指導講習会を実施します。

※実施競技は、今後選定します。

3 予算額

4,250千円

【内訳】

- | | |
|-----------------------|---------|
| ・ぼんちスポーツ指導者スキルアップ事業 | 2,573千円 |
| ・みやこんじょジュニアトップアスリート事業 | 1,677千円 |



3つの宝を、より一層輝かす！

(7) 地場産物「ふるさと給食」提供事業

1 事業目的

都城の地場産物を活用した特色ある学校給食「ふるさと給食」を実施します。
学校給食を生きた教材として活用し、食育の推進を図り、子供たちに都城の魅力を伝えます。

2 事業概要

都城の地場産物【都城産ブランド豚】を活用した「ふるさと給食」の提供

○ふるさと給食献立(案)

『都城産ブランド豚を使用した、ふるさとありがトンカツ』

○実施時期

県の地産地消月間である11月の実施予定

○提供対象

都城市内の全ての小中学校

【小学校36校・中学校18校】

3 予算額

5,754千円



3 人間力あふれる 子どもたちの育成

農政部 農政課



3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる

子どもたちの育成

教育委員会 美術館

(8)美術館特別展「平山郁夫展(仮称)」

1 事業目的

国内外で広く知られている日本画家の大作や国内有数の文化財コレクションを、南九州で初めて展示します。地方では見る機会の少ない貴重な芸術作品等に接する機会を設けるとともに、海外の文化や保護活動の紹介を通じて、国際理解を深めます。

2 事業概要

シルクロードを描き続けた日本画家・平山郁夫氏(1930-2009 元日本美術院理事長、元ユネスコ親善大使ほか)の作品と、氏が尽力した中国や中央アジアの文化遺産の保護活動、文化財コレクションの紹介を通じて、日本文化のルーツを辿るとともに、文化・芸術による国際理解を深めます。

○展示会名称

特別展「平山郁夫展(仮称)」

○展示期間

平成30年10月下旬～12月上旬

○展示数

約100点

3 予算額

15,000千円



平山 郁夫氏



「シルクロードを行くキャラバン(西・月)／(東・太陽)」

3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 都城島津邸

(9) 明治維新150年記念事業

1 事業目的

明治維新150年を迎えるにあたり、都城地域に関わる幕末から明治維新に関する講座を開催します。NHK大河ドラマ「西郷どん」の放送開始もふまえ、明治における近代化の原動力となった薩摩藩の「人」をテーマに開催します。

2 事業概要

○ 幕末から明治維新期の薩摩藩と都城に関する「人」をテーマにした講座を開催します。

○ 講師

- ・ 第1回（9月） 西郷隆夫氏（西郷隆盛曾孫）『西郷隆盛について』
- ・ 第2回（10月） 小平田史穂氏（尚古集成館学芸員）『女性が目線でみた明治維新』
- ・ 第3回（11月） 原口泉氏（志學館大学教授）『西郷の盟友・桂久武』

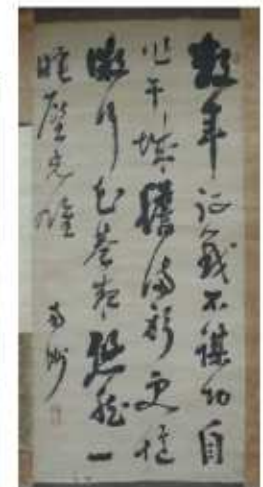
○ 明治維新150年にあたって、薩摩藩の歴史と西郷隆盛とのかかわりを伝え、永く保存していくために、柳田喜美子氏から寄贈された「西郷隆盛の書」を修復した上で展示します。

3 予算額

1,523千円



西郷 隆夫氏



西郷隆盛の書

3つの宝を、より一層輝かす！

3 人間力あふれる 子どもたちの育成

教育委員会 都城島津邸

(10) 都城島津伝承館特別展開催事業

1 事業目的

公開承認施設という信頼性を活かしながら、他館との連携によって著名で多様な史料を駆使し、幅広い視点から都城及び都城島津家の歴史像を提示することで、都城の歴史の魅力をより広く発信します。

※公開承認施設とは

国宝・重要文化財を適切に保存・展示できる、文化庁から認定された施設のことです。現在、県内唯一の認定施設です。

2 事業概要

1543年に種子島へ伝来して以降、わが国の政治・社会史に大きな影響を与え、南九州において独自の進化をみせたのが「薩摩筒」と呼ばれる銃砲です。都城島津家に受け継がれてきた貴重な薩摩筒の歴史をふまえつつ紹介します。

○展示展名称

都城島津伝承館特別展 「鉄砲伝来と薩摩筒(仮称)」

○開催日(予定)

平成30年10月13日(土)～11月25日(日)

3 予算額

5,550千円



都城島津家当主が使用していた「薩摩筒」(都城島津邸所蔵)



幕末に改造した「薩摩筒」(都城島津邸所蔵)

重点施策の推進！

子ども・子育て支援

福祉部 こども課
教育委員会 学校教育課

(1) 子どもの未来応援事業

1 事業目的

平成29年度に策定された「みやこのじょう子どもの未来応援計画」の施策の一つとして、困難を抱える世帯の子どもへの生活及び学習の支援を行い、子どもの健全育成を図るものです。

2 事業概要

○子どもの生活・学習支援事業

生活・学習支援コーディネーターを都城市社会福祉協議会に配置し、ひとり親家庭等の子どもに対し、悩み相談を行いつつ、基本的な生活習慣の習得支援や学習支援、食育の一環として食事提供のモデル支援を行い生活向上を図ります。

○新入学児童生徒の学用品費の前倒し支給

経済的理由によって就学困難と認められる児童生徒の保護者に対し、就学援助新入学児童生徒学用品費の支給単価の増額とともに、入学前に支給することで、子どもが支障なく就学できるよう保護者の経済的負担の軽減を図ります。

○ふるさと納税を活用した児童養護施設等への返礼

ふるさと納税の返礼品である本市特産品を児童養護施設等へ寄贈するコースを平成29年度に新たに設けました。

3 予算額

29,441千円

【内訳】

・こどもの生活・学習支援事業	13,293千円
・就学援助事業	16,118千円



重点施策の推進！

子ども・子育て支援

福祉部 こども課

(2) 乳幼児医療費助成事業

1 事業目的

乳幼児の医療費を助成することにより、乳幼児期における疾病等の治療を容易にし、乳幼児の福祉の向上と健全な発育の促進を図ることを目的とします。

2 事業概要

平成29年4月診療分から、通院自己負担額を1レセプト350円から無料(保険外負担分は除く。)に拡充しています。

【平成29年4月以降】

対象者	入院	通院
未就学児	無料	無料

3 予算額

378,775千円



重点施策の推進！

子ども・子育て支援

福祉部 こども課

(3) 予防接種費

1 事業目的

伝染のおそれがある疾病の発生及びまん延を予防するとともに、かかった場合の重症化を防ぎ、軽症化を図るために、個別に医療機関で受ける予防接種費用の助成を行います。

2 事業概要

これまでの乳幼児の定期予防接種13種類に加え、任意予防接種『おたふくかぜワクチン』を新たに助成対象とします。

【おたふくかぜワクチン予防接種費用一部助成】

接種対象年齢	接種回数	市助成額
(1期) 1歳以上2歳未満	(1期) 1回	2,500円
(2期) 5歳以上7歳未満(小学校就学前1年間)	(2期) 1回	2,500円



【市助成対象予防接種】

・麻しん風しん混合ワクチン	・日本脳炎ワクチン	・四種混合ワクチン	・不活化ポリオワクチン
・子宮頸がん予防ワクチン	・Hib(ヒブ)ワクチン	・小児用肺炎球菌ワクチン	・麻しんワクチン
・風しんワクチン	・二種混合ワクチン	・B型肝炎ワクチン	・BCGワクチン
・水痘ワクチン	・おたふくかぜワクチン(新規)		

3 予算額

377,227千円

重点施策の推進！

子ども・子育て支援

福祉部 こども課
健康部 健康課

(4) 妊娠・出産包括支援事業

1 事業目的

児童虐待につながる母親の育児不安が社会問題化している中、虐待の一次予防として、妊娠から出産、子育て期までの切れ目ない支援が重要とされています。妊産婦等の様々なニーズに対して、総合的な相談支援を提供し、きめ細やかで継続的な支援を行います。

2 事業概要

○母子保健コーディネーターの配置

妊産婦等の様々な相談を受け、必要に応じて関係機関と協力して支援プランを策定します。

○産前産後サポート事業(宮崎県助産師会委託事業)

宮崎県助産師会に委託し、妊産婦等の交流や相談ができる場を設けるとともに、助産師の特性を活かした乳房管理などの専門性の高い指導や相談を実施し、より妊産婦の不安、悩みに寄り添った支援を提供します。

○産婦健康診査

出産後間もない時期の産婦に対する健康診査の費用を助成します。健診の結果、支援が必要と認められる産婦に対して、助産師等による訪問相談支援(産後ケア事業)を実施します。



(妊娠・出産包括支援事業)

重点施策の推進！

○周産期医療シンポジウム開催

本市は全国トップクラスの周産期医療体制が構築されており、安心して出産できることを広く周知・発信するために、シンポジウムを開催します。

- ・テーマ 「安心して出産できるまち・都城」～周産期を支える全国トップクラスの医療～
- ・内容 宮崎大学学長 池ノ上 克 氏による基調講演
医療従事者、出産経験者、行政関係者によるパネルディスカッション
- ・開催時期 平成30年9月(予定)

3 予算額

12,973千円

【内訳】

・母子保健コーディネーターの配置	4,353千円
・産前産後サポート事業	468千円
・産婦健康診査費	7,764千円
・周産期医療シンポジウム開催事業	388千円

子ども・子育て支援

福祉部 こども課
健康部 健康課



(広報都城平成29年9月号で特集)

重点施策の推進！

子ども・子育て支援

福祉部 保育課

(5) 子育て世代活動支援センター(ぷれぴか)

1 事業目的

子育て世代の多様な活動を支援し、安心して子育てができる環境の充実を図るため、子育ての支援に資する事業を総合的に実施することを目的とし、中心市街地に都城市子育て世代活動支援センター(ぷれぴか)を設置します。

2 事業概要

ぷれぴかでは、次の5つの事業を実施します。

- ①地域子育て支援拠点事業(子育て支援センター)
- ②一時預かり事業
- ③親子に健全な遊びの場を提供する事業
- ④利用者支援事業(子育てコンシェルジュ)
- ⑤その他子育て支援に資する事業

3 予算額

49,241千円



重点施策の推進！

子ども・子育て支援

福祉部 こども課

(6)新保健センター開設記念講演会

1 事業目的

新保健センター開設記念および開設周知のため実施します。

2 事業概要

○講師

渡辺 大地 氏

(株)アイナロハ代表取締役、札幌市立大学看護学部 非常勤講師

産婦人科や自治体などで父親学級の講師を務め、これまでの受講者は累計1万人を突破しています。

○内容

お腹の中で赤ちゃんを育てている女性と違い、男性はなかなか「父親になる」ことも、「自分の子どもが生まれる」実感も持ちにくいのが現実です。

大切なのは、妻とともに妊娠・出産の気持ちを共感していくこと。そしてふたりの子どもをふたりで育み、見守っていくこと...等、「親になること」について考える内容となっています。

○会場

まちなか交流センター 2階 多目的室

○開催日

平成30年5月19日(土)

※宮崎県助産師会と共催で実施

3 予算額

200千円

(株)アイナロハの業務内容

* 産後サポート「ままのわ」

サービスメニュー

新生児、上の子のお世話

洗濯、掃除などの家事等

* 出張「父親学級」

* 産前産後に関する各種講演・情報発信



重点施策の推進！

子ども・子育て支援

福祉部 保育課

(7)小規模保育所推進事業

1 事業目的

0歳～2歳に特化した小規模保育事業等を認可することにより、3歳未満の潜在的な待機児童の解消を目指します。

2 事業概要

子ども・子育て支援新制度では、新たに市町村による認可事業(地域型保育事業)として児童福祉法に位置付けた上で、少人数を対象に家庭的保育に近い雰囲気のもと、きめ細やかな保育を行います。

本市では平成29年度までに5園開設し、平成30年度は2園新設します。

3 予算額

286,356千円



重点施策の推進！

仕事と子育ての両立支援

福祉部 保育課

(1) 放課後児童クラブ推進事業

1 事業目的

放課後に保護者が就労等で不在の小学生を対象に、遊びや生活の場を提供し、子どもの健全育成を図ります。
仕事と子育ての両立支援、保護者の子育て支援、子どもの健全育成対策として、重要な役割を担っています。

2 事業概要

○共働き、ひとり親家庭の子どもたちは、放課後や春・夏・冬休みなどの学校休業日には、子どもだけで過ごすこととなります。子どもたちが、安全で充実した生活を送ることができるよう、小学校の余裕教室や児童館、保育園、幼稚園等の施設を利用して、子どもたちに遊びや生活の場を提供します。
○平成30年度には7箇所を新設し、市直営と委託先をあわせて66箇所の放課後児童クラブを開設します。

放課後児童クラブ実施状況(毎年5月1日現在) なお、平成30年度の登録児童数は見込。

	H26	H27	H28	H29	H30
実施箇所数(箇所)	42	47	53	59	66
登録児童者数(人)	1,462	1,589	1,780	1,890	2,100

3 予算額

540,038千円

【内訳】

- ・放課後児童クラブ事業(直営) 75,941千円
- ・法人立放課後児童クラブ事業 464,097千円



重点施策の推進！

仕事と子育ての両立支援

福祉部 保育課

(2)ファミリーサポートセンター事業

1 事業目的

ファミリーサポートとは育児の援助を受けたい人と、援助をしたい人による相互援助活動です。
地域全体で子育て家庭を支援し、安心して子育てできる環境をつくれます。

2 事業概要

次のようなサポートを行います。

- 保育施設や塾、習い事への児童の送迎
- 保育所や幼稚園・学校・児童クラブ等の開始前や終了後の預かり
- 急な残業や冠婚葬祭、学校行事の際の児童の預かり
- 保護者の病気やリフレッシュしたいときの児童の預かり等

	利用料
月曜日～金曜日 午前7時～午後7時	300円
上記以外	400円
※1時間あたり、1人目のみ	

3 予算額

9,300千円



重点施策の推進！

市民の健康増進

(1) こけないからだづくり講座

健康部 介護保険課

1 事業目的

元気な高齢者が増えることを目的に、身近な場所で住民が主体となった介護予防事業を実施します。また、身体機能の改善だけでなく、筋力強化を通じて生活に自信を取り戻し、生活習慣を見直し改善することを目的として実施します。

2 事業概要

平成26年度から開始した「こけないからだづくり講座」は住民が主体となり、自治公民館等で週1回以上の体操を行います。初回、3か月後に体力測定を行い、その後も6か月ごとに体力測定を行っていきます。また、講座の充実を図るため、健康に関する情報提供も行っており、平成30年2月8日現在、190か所で実施しています。平成31年度までに250か所の実施を目指します。

3 予算額

9,152千円

- これまでに、約3,500名が参加しています。
- 講座を開始した192か所中、190か所が継続中です。(継続率99%)
- 「皆と集まるのが楽しい。」などの参加者の声をいただいております、集いの場、通いの場となっています。



講座の様子

重点施策の推進！



市民の健康増進

健康部 健康課

(2)CKD(慢性腎臓病)予防連携事業

1 事業目的

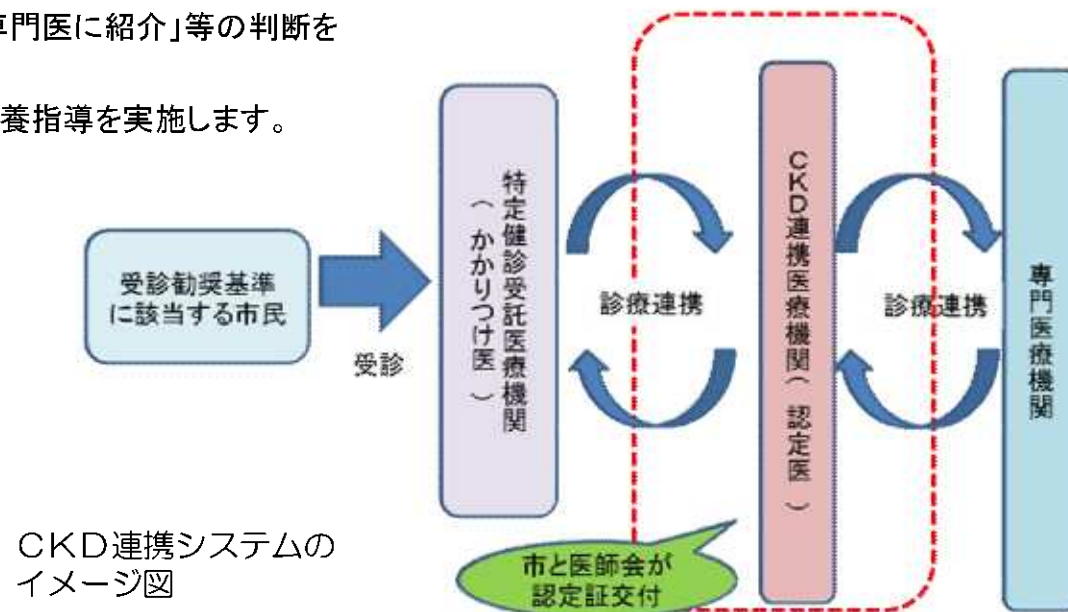
本市は、人工透析の患者数が多いにもかかわらず、腎臓専門医が少ない状況です。そこで、人工透析導入の原因であるCKDの予防のために、かかりつけ医と腎臓専門医をつなぐ「CKD予防連携医」を本市独自に認定し、CKDの重症化予防を図り、人工透析の導入を防ぐことを目指します。

2 事業概要

- 都城市北諸県郡医師会と連携し、「CKD予防連携医」認定のための医師講習を開催します。
- かかりつけ医は、薬の調整や食事や生活の指導などを認定医に相談します。
- 認定医は、「いままでの治療を継続」「腎臓専門医に紹介」等の判断をかかりつけ医に助言します。
- 市は、保健師・管理栄養士等による保健・栄養指導を実施します。

3 予算額

67千円



重点施策の推進！

移住・定住の推進

○移住・定住拡大プラン（全体像）

総合政策部 総合政策課

1 コンセプト

○移住・定住 × 雇用・就職支援

移住・定住施策とは切り離せない「雇用・就職施策」をライフステージごとに組み込ませることにより、地元就職の促進による定住促進、市外での移住相談による移住・UIターン促進を図ります。

2 施策展開イメージ

ライフステージごとの課題解決に取り組み、若年層の移住・定住を重点的に推進します。



重点施策の推進！

○移住・定住拡大プラン（個別事業の概要）

○産学官連携！キャリア教育推進事業【主に小・中学生向け】

1 事業概要

より早い段階でのキャリア教育を推進することにより、若年層の「地元で働く」意識を醸成し、将来的な地元定着を図るために、ゲストティーチャーとして協力していただける企業等を募り、希望する小・中学校に講師として派遣します。

2 予算額

ゼロ予算

○企業巡見推進事業【主に高校生向け】

1 事業概要

地元企業の魅力を的確に伝えるために、地元企業と高校等とのパートナーシップを強化し、高校生等が企業をバスで見学する企業巡見を実施するとともに、「保護者の企業巡見」にも積極的に取り組み、地元就職率の向上を図ります。

2 予算額

3,300千円

○移住・定住インターンシップ等推進事業【主に大学生向け】

1 事業概要

市外在住の大学生等による地元企業へのインターンシップ等の参加に要する経費の一部を支援することにより、地元企業の魅力を積極的に発信するとともに、県内外大学において座談会等を開催し、地元企業の採用活動の促進を図ります。

2 予算額

4,207千円

移住・定住の推進

総合政策部 総合政策課



重点施策の推進！

○移住・定住拡大プラン（個別事業の概要）

○移住・UIJターン就職座談会【主に大学生向け】

1 事業概要

移住者・UIJターン者を積極的に採用する意向を持つ地元企業とのパートナーシップを強化し、「雇用の場と生活環境」をセットにしてPRする移住・UIJターン就職座談会を都市部で開催し、官民一体となって、地方への新しい人の流れを創出します。

2 予算額

12,952千円

○転職応援補助金【社会人向け】

1 事業概要

地元企業への転職に伴い、本市に新たに転入する移住者の新生活を支援するために、引越代金や家賃の一部を助成することにより、「都城で働きたい」移住希望者を呼び込みます。

- ・引越代金 補助率1/2、上限400千円
- ・1年分の家賃 補助率1/2、上限600千円 合計 1世帯あたり最大1,000千円

2 予算額

11,000千円

○移住・定住人材確保コーディネート事業【主に社会人向け】

1 事業概要

県外に複数の拠点を有する人材ビジネス事業者と連携して、県外における本市の就職相談窓口を開設し、転職希望者への相談対応や地元企業とのマッチングを図るとともに、地元企業へのアドバイス・情報提供を行うことにより、地元企業の人材確保を支援します。

2 予算額

1,890千円

移住・定住の推進

総合政策部 総合政策課



来場者のうち10名
が内定に！（H28実績）

引越代金の1/2 家賃の1/2



移住希望者の決断
を大きく後押し！

重点施策の推進！

移住・定住の推進

○移住・定住拡大プラン（個別事業の概要）

○移住・定住推進事業【全世代向け】

総合政策部 総合政策課

1 事業概要

本市への移住・定住をさらに促進するために、積極的な情報発信を行うとともに、移住・定住支援策を実施します。

- ・情報発信 移住相談会への参加、移住専用ホームページの活用など
- ・移住・定住支援策 お試し滞在（宿泊費・レンタカー助成）、空き家リフォーム等補助金など

2 予算額

3,012千円

○ライフスタイル創生！移住・定住推進事業【全世代向け】

1 事業概要

空き家、仕事、営農など、本市のリソースを活用しながら、本市ならではのライフスタイルを創生し、そのライフスタイルを都市部住民等に積極的に提案することにより、本市への移住・定住を促進します。

- ・優良空き家の掘り起こしや高付加価値化、ライフスタイルの創生など

2 予算額

4,347千円

○採用力UP実務セミナー

○中小企業等若手社員合同研修会 【地元企業向け】

1 事業概要

ワークショップ形式の採用力UP実務セミナーを開催することにより、地元企業の採用ノウハウの向上を支援するとともに、企業の枠を超えた若手社員の合同研修会を開催することにより、「社外同期」の形成による離職率の改善に取り組みます。

2 予算額

1,198千円



重点施策の推進！

中心市街地の活性化

(1) 中核施設開館記念事業

商工観光部 商工政策課

1 事業目的

平成26年度から計画・整備を進めてきた中心市街地中核施設「^{まるまる}Mallmall」の公共施設部分が、平成30年4月28日(土)に開館します。施設のPRと認知度向上を図るため、市民参加型の記念式典及び記念事業を開催します。

2 事業概要

開館日に市主催の完成記念式典やパネルディスカッションを開催します。

○オープンする主な施設とオープニングイベント 【4月28日(土)～5月6(日)】

・図書館

従来の「本を読む、借りる」機能に加え、市民が資料や地域に関する相談や創作を行う場、若い世代の居場所、交流機会を提供。オープニング時には、作家や建築家、映画監督、造形作家らを招いた講演会やトークイベント、映画上映会などを開催し新機能をPR

・まちなか広場

屋根付き広場の特性を生かし、まちなかの賑わいを創出するため、年間を通じてさまざまなイベントを開催。オープニング時にはマルシェ(飲食・地場産品等の販売)、ステージイベント、ナイトライブなどを開催。この日に合わせ、5月4日(金)～5月6日(日)は子ども向けイベントも実施

3 予算額

7,083千円

【内訳】

・交通警備委託料	5,000千円	・PRバナー等制作費	628千円
・ポスター・ちらし等印刷費	411千円	外	



重点施策の推進！

(2) 中心市街地再生プラン事業

中心市街地の活性化

商工観光部 商工政策課

1 事業目的

中核施設開館のタイミングに合わせ、中心市街地活性化に向けた三本の矢(中心市街地再生プラン事業・中心市街地中核施設整備支援事業・まちなか活性化プラン事業)の一つとして、大胆な支援施策(まちなか再生補助金)を導入・展開することにより、中核施設周辺へ魅力的な店舗や事業所等の集積を図り、賑わい創出と商店街組織等の活性化を実現します。

2 事業概要

○31年度までの3か年計画で集中的に事業展開することにより、中核施設周辺の商業基盤等の整備を促進し、整備効果の早期発現を図ります。

○4つのエリア(中核施設エリア・最重点エリア・重点エリア・検討エリア)を設定し、実情等に応じた支援施策を展開します。

○多様な民間事業に対応できる支援を展開します。

【支援内容】 空店舗リフォーム補助金、空店舗対策事業費補助金、集団型商業基盤整備事業費補助金、空店舗等解体補助金、空き地等活用促進補助金 等

○リノベーション手法による空き店舗活用事業等を手厚く支援し、リノベーションまちづくりのさらなる浸透・進展を図ります。

3 予算額

133,195千円

【内訳】

・集団型商業基盤整備事業費補助金	50,000千円
・リノベーションまちづくり補助金	44,000千円
・空店舗等解体補助金	16,000千円 外



リノベーション手法による空き店舗再生イメージ

重点施策の推進！

(3) まちなか活性化プラン事業

1 事業目的

中心市街地中核施設の開業に合わせ周辺の商店街や中心市街地エリアを対象とするソフト事業を展開していくことで、中心市街地全体の活性化を図ります。

2 事業概要

○賑わい創出に繋がる事業に特化して、平成29年度から平成31年度までの3か年計画で事業を展開します。

○中心市街地の景観・雰囲気を変えるため、「商店街イルミネーション事業」や「商店街景観形成事業」を継続して実施するほか、「高校生レストラン事業」や「まちなか人材育成支援事業」など、中心市街地で積極的に活動する市民団体等を支援する取組も進めます。

3 予算額

52,482千円

【内訳】

- ・商店街イルミネーション事業 16,536千円
- ・商店街景観形成事業 3,052千円 外

中心市街地の活性化

商工観光部 商工政策課



商店街イルミネーション事業



商店街景観形成事業(植栽活動の様子)

重点施策の推進！

中心市街地の活性化

(4) 公民連携のリノベーションまちづくり事業

商工観光部 商工政策課

1 事業目的

平成30年度の中核施設開館に合わせ、タウンマネージャーを中心に公民連携を図りながら、中核施設周辺の商店街に存在する遊休不動産の再生・利活用を促進し、賑わいを創出します。

2 事業概要

- 不動産所有者や出店希望者からの相談窓口を平成27年度から継続配置しているタウンマネージャーに一本化することで、不動産の利活用や空店舗への出店を促進します。
- 「中心市街地再生プラン事業」の空店舗リフォーム事業やリノベーションまちづくり事業等の補助金活用も含めてタウンマネージャーがアドバイスすることで、効率的な事業展開も支援します。
- リノベーションまちづくりのさらなる浸透・推進を図るため、市民向けのリノベーションセミナー、講演会等を開催します。

3 予算額

17,783千円

【内訳】

- ・タウンマネージャー配置事業 8,583千円
- ・リノベーション推進事業 9,200千円



学生向けのまちなか探索



リノベーションセミナー

重点施策の推進！

(1) 地域活性化事業

地域の活性化

市民生活部 コミュニティ文化課
各総合支所・各地区市民センター

1 事業目的

市内の各地域住民等が実施する当該地域の抱える課題の解決、活性化等に向けた自発的な取組(地域活性化事業)に対し補助金を交付し、まちづくりを支援します。

2 事業概要

市内15地区のうち8地区において、21事業の実施が予定されています。 ※詳細は次ページ

○主な事業

【沖水地区】 地域文化活性化事業

・おきみず祭りを第20回記念事業として、記憶に残るより多くのイベントを盛り込んだ内容で、沖水小学校に加え、沖水地区公民館、都城圏域地場産業振興センターを会場として開催。

【中郷地区】 「安久節」モニュメント設置事業

・「安久節」に関する事柄を記したモニュメントの制作・設置。
・モニュメント完成時の除幕式並びにイベントの開催。
・完成後、鹿児島市の「原良おはら節保存会」との交流事業の実施。

【山之口地区】 夜の昆虫採集カブトムシ相撲大会事業

・昆虫採集、カブトムシ相撲大会、昆虫先生による講義、スイカ割り、花火

3 予算額

31,022千円 ※平成30年度実施分(21事業の総額)

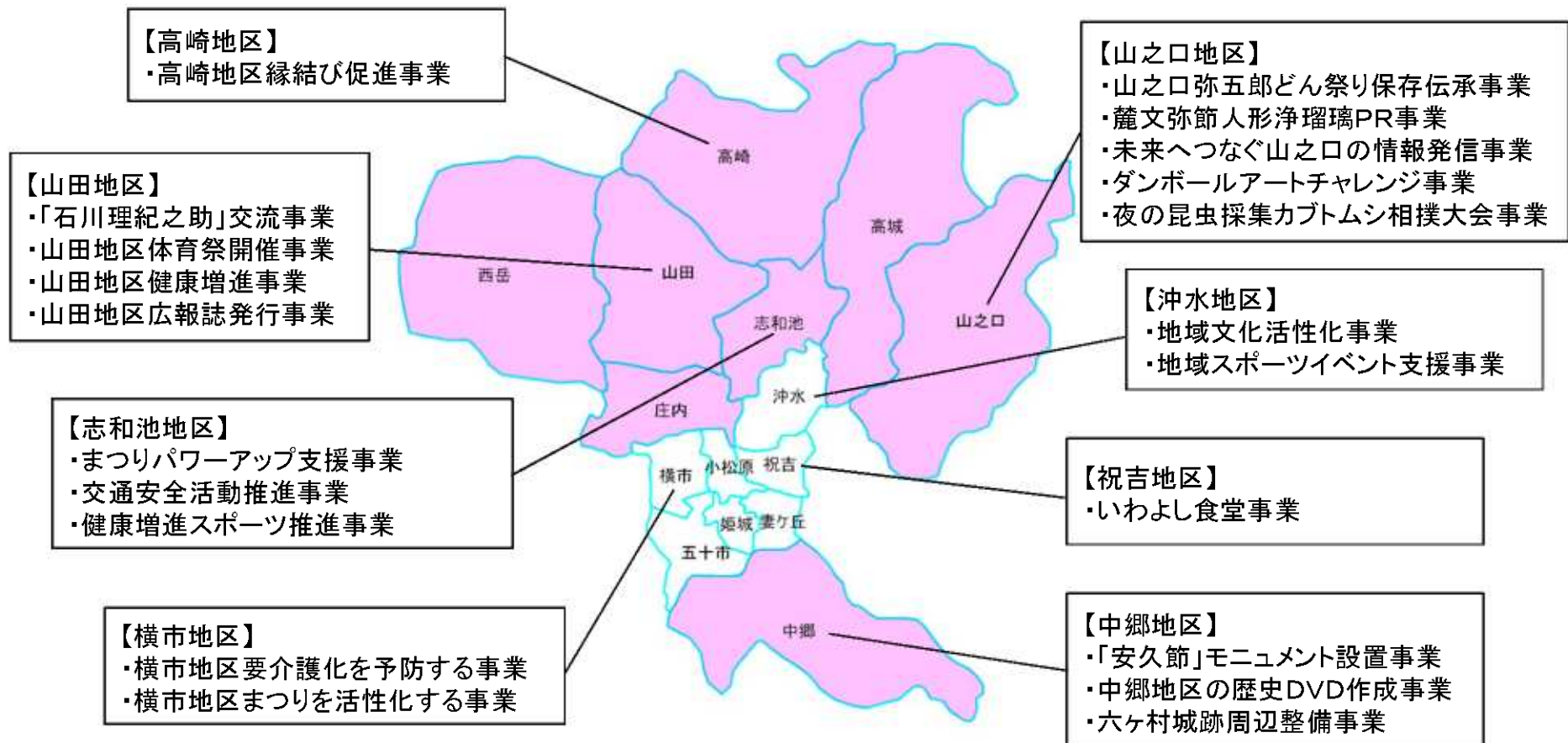


重点施策の推進！

(1) 地域活性化事業(事業一覧)

地域の活性化

市民生活部 コミュニティ文化課
各総合支所・各地区市民センター



重点施策の推進！

(2) 地域おこし協力隊活用事業

地域の活性化

総合政策部 総合政策課
商工観光部 商工政策課
商工観光部 みやこんじょPR課
高崎総合支所 産業建設課

1 事業目的

地域おこし協力隊として活動する隊員を都市部から採用し、外部の視点をもって地域活性化を図ります。

2 事業概要

地域おこし協力隊を2名増員し、外部の視点をもって、温泉施設等を活用した地域振興や観光PRに取り組みます。

現在活動中の4名の隊員については、移住・定住促進、リノベーションによるまちづくり、婚活支援及び特産加工品の研究開発の各分野での地域活性化に取り組みます。

地域おこし協力隊とは

人口減少や高齢化等の進行が著しい地方において、地域外の人材(主に都市住民)を受け入れて委嘱し、地域おこし活動等に従事してもらい、併せて隊員自身の定住・定着を図りながら、地域の活性化に貢献してもらう取組です。

3 予算額

20,330千円



地域おこし協力隊

市民サービスの更なる向上！

総務部 管財課

(1) 窓口レイアウト改善事業

1 事業目的

目的の窓口が探しやすく、明るく見やすい案内表示や快適な待合椅子等に更新することで、利用者が分かりやすく、居心地の良い窓口へ改修を行います。

また、相談室やキッズコーナー、授乳室等の設置により、プライバシーに配慮した市民に優しい窓口へのリニューアルを行います。

2 事業概要

○ユニバーサルデザインに配慮し、調和のとれたカウンター、椅子、案内表示の導入を行います。

○部署ごとに色分けを行い、目的窓口等への案内が分かりやすくなります。

○相談室等の設置により、プライバシーに配慮します。

○お子様連れの来庁者のために、キッズコーナーや授乳室を設けます。

○番号発券機の導入により、窓口ごとの順番が明確になり、待ち時間の予測もできるようになります。

3 予算額

99,425千円



※画像はイメージです

市民サービスの更なる向上！

(2) 総合文化ホール障がい者用駐車場屋根設置事業 市民生活部 コミュニティ文化課

1 事業目的

障がい者の方が雨天時に総合文化ホールに来館した際に、雨に濡れることなく館内に入ることができるように整備を行うものです。

なお、2020年に本県で「国民文化祭」と一体的に「全国障害者芸術・文化祭」が開催されます。

2 事業概要

総合文化ホールの第1駐車場の障がい者用駐車場(4台分)に屋根を設置します。

3 予算額

13,920千円

【内訳】

- ・建築設計委託料 1,089千円
- ・工事請負費 12,831千円



市民サービスの更なる向上！

(3) 合葬墓整備事業(上長飯霊地公園)

環境森林部 環境政策課

1 事業目的

昨今の墓地に対する趣向の多様化に伴い、従来型の墓石建立用の墓地区画提供を行う市営墓地では対応できない事例が増えています。

市民やその遺族の墓地に対する趣向や需要に寄り添えるように、使用者のお墓の準備費用が抑えられ、清掃等が不要なお墓“合葬墓”を上長飯霊地公園内に整備します。

2 事業概要

○施設規模 合葬墓(RC造平屋35㎡・受入規模500体)

○事業期間 平成30年度～平成31年度

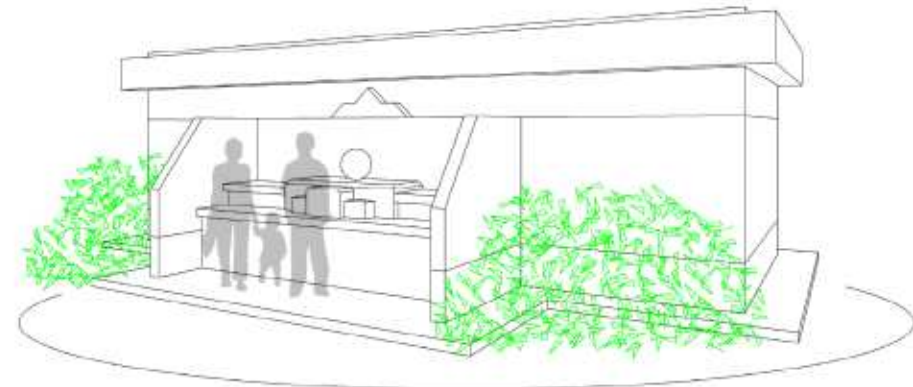
○事業内容 平成30年度 地質調査・設計委託

平成31年度 合葬墓建設

平成32年度 合葬墓供用開始

3 予算額

2,000千円



合葬墓祭壇イメージ



市民サービスの更なる向上！

(4) 住宅用火災警報器設置推進事業

消防局 総務課

1 事業目的

住宅用火災警報器の設置率100%に向けて、安心クーポン券を配布し設置推進を行うことにより、市民の生命・身体・財産を守るとともに、自助・共助の促進を図ります。

2 事業概要

市民で、住宅用火災警報器を設置していない世帯又は設置後10年経過し更新する世帯を対象に、安心クーポン券を配布します。

○配布枚数

住宅用火災警報器1個に対して、安心クーポン券(500円)1枚を配布

○取扱・購入方法

安心クーポン券は、取扱加盟店を利用し、住宅用火災警報器を購入

3 予算額

15,487千円

【内訳】

・住宅用火災警報器交付金 14,500千円(14,500世帯) 外



「まさか！」の火事。
火災警報器で助かる命があります。

火事は決して他人事ではなく、どこの家庭にでも起こりうることです。万が一の時でも、火災警報器があればいち早く火災を知らせてくれます。

住宅火災 100 件当たりの死者数 (平成25年～平成27年)	
火災警報器設置なし	10.1 人
火災警報器設置あり	7.0 人 31%減

消防庁資料より

市民サービスの更なる向上！

(5) 地域安全対策事業(防犯灯設置等補助金)

総務部 総務課

1 事業目的

安心安全なまちづくり促進のため、防犯灯を管理する自治公民館等への補助を拡充します。

2 事業概要

長寿命で環境に優しいLED灯の設置を促進するため、LED灯の設置等に係る経費の補助を拡充します。

○補助内容

【平成30年3月まで】

補助対象経費	[新設工事] 電柱等への設置に係る工事費		[新設工事] 電話柱等への設置に係る工事費		[取替工事] 防犯灯器具取替工事費	
	白熱灯	蛍光灯・LED灯	白熱灯	蛍光灯・LED灯	白熱灯	蛍光灯・LED灯
補助金の額	3,300円以内 (1灯当たり)	4,200円以内 (1灯当たり)	3,900円以内 (1灯当たり)	4,800円以内 (1灯当たり)	1,900円以内 (1灯当たり)	2,800円以内 (1灯当たり)



【平成30年4月から】補助対象をLED灯へ1本化

補助対象経費	LED灯の新規設置又はLED灯への器具取替に係る工事費
補助金の額	5,800円以内 (1灯当たり)

3 予算額

24,363千円

LED灯への取替工事の補助額が約2倍になります！





“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

(1) ふるさと納税推進事業

総合政策部 総合政策課

1 事業目的

ふるさと納税制度を活用して本市に寄附していただいた市外の方に、「肉と焼酎のふるさと・都城」にふさわしい魅力ある特産品を贈呈し、ふるさと納税の更なる推進を図ることにより、本市の対外的なPRと地場産業の振興を図ります。

2 事業概要

○お礼の特産品の内容充実

- ・肉と焼酎を中心とした特産品の供給体制を確保するとともに、寄附者ニーズに沿った特産品ラインナップを取り揃えます。

○PR手段のさらなる充実

- ・特設サイトをはじめ、複数の寄附申込サイトを有効に活用します。
- ・市民に都城市のふるさと納税を知ってもらい、全国へ一緒にPRするイベントを開催します。
- ・都市部での寄附者向け感謝祭を開催します。

3 予算額

3,495,577千円





“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

(2) 「肉と焼酎のふるさと・都城」推進事業

商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

東京モノレール沿線(浜松町ビル屋上)やJR博多駅構内に地元企業とコラボした看板の設置、羽田空港と浜松町駅を結ぶ東京モノレールを活用した企画電車を運行することにより、旅行者や都市圏在住者に対して集中的に都城市の魅力を発信し、本市の知名度の更なる向上を図ります。

また、ラジオ番組を活用したPR事業を実施し、ツアー助成制度を中心に「肉と焼酎ふるさと・都城」の魅力在全国に発信することで、本市の知名度向上を図るだけでなく観光客誘致に努めます。

2 事業概要

○東京モノレール沿線(浜松町ビル)看板及びJR博多駅構内デジタルサイネージ看板

「黒霧島 MADE IN 都城」の看板で、地元企業と連携して都城市をPR

実施予定期間 平成30年4月1日～平成31年3月31日

○東京モノレール企画電車

1編成(6両)の窓上・中吊りポスター全てで都城市をPR

実施予定期間 平成30年11月1日～平成31年1月31日

○ラジオ番組を活用したPR事業

「日本一の肉と焼酎」に特化した展開の連続ラジオドラマを放送して都城市をPR

実施予定期間 平成30年10月～12月

3 予算額

40,025千円



【東京モノレール企画電車】

【東京モノレール沿線
及び
JR博多駅構内看板】

“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

(3)ミートツーリズム推進事業

商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

ふるさと納税日本一に輝いた「肉と焼酎」を観光の目玉に、meat「肉と焼酎」にmeet「出会うこと」できる総称「ミートツーリズム」(以下MT)を展開します。また、民間団体とも連携してMTの魅力を磨き上げるとともに、継続して情報発信する仕組みを構築します。

2 事業概要

○観光素材の磨き上げと情報発信

- ・モニターツアー MT素材の磨き上げを目指し、福岡の消費者を対象にモニターツアーを実施します。(新規)
- ・メディア活用 MTを取り上げる番組を福岡を中心に放送し(新規)みやこんじょフェアなどと合わせて広くPRします。

○ミートツーリズムツアー造成支援事業

MTを満喫できるツアーを造成・実施する旅行業者に対し、補助金を交付します。

○OMT推進委員会

民間事業者と行政との協働により、MTを推進します。

- ・グランドメニュー活用事業・・・本物の肉と焼酎を味わえるグランドメニューを軸に情報発信で活用
- ・おもてなし力の向上・・・肉と焼酎を中心としたおもてなし力の向上のための研修開催や情報集約・発信
- ・肉マップ作成事業・・・観光客への情報発信を行うために都城市内の肉と焼酎を紹介する肉マップを作成

3 予算額

31,555千円



「本物の肉と焼酎」を味わうMTグランドメニュー(全5事業者)

“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

(4)インバウンド対策事業

商工観光部 みやこんじょPR課

1 事業目的

日本を訪れる外国人観光客(インバウンド)は、増加の一途をたどり、海外からの誘客を促進することが観光の発展に欠かせない状況になっています。そこで、近年、外国人観光客として最も多く本市に訪れている台湾をメインターゲットに、更なる来訪者、観光消費の増加を図ります。

2 事業概要

平成28、29年度にかけて台湾の旅行関係者に実施してきた、都城の「肉と焼酎」を楽しむミートツーリズムのトップセールスを引き続き実施します。

民間事業社等と連携し、観光誘致キャンペーンを実施します。また、外国人観光客も閲覧可能な情報発信ページの構築を目指し、ホームページの多言語化や観光情報の充実させることでインバウンドの推進を図ります。

3 予算額

7,696千円

【内訳】

- ・台湾トップセールス 3,696千円
- ・観光誘致キャンペーン補助金 4,000千円



国際旅博in台北(台湾)



FAMツアー～関之尾滝





“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

(5) 合宿誘致推進対策

1 事業目的

プロスポーツチーム等のキャンプ及びアマチュアのスポーツ・文化団体の合宿誘致により、スポーツ・文化の振興を図るとともに、キャンプ見学者の宿泊増加など、地域経済の活性化につなげます。

2 事業概要

○プロスポーツチーム等合宿受入事業

プロスポーツチーム等のキャンプ受入れにおいて、会場の整備やキャンプのPRを行います。また、選手への炊き出し等、プロスポーツチーム等合宿を盛り上げ、市内外から多くの誘客を図ります。

○スポーツ・文化合宿補助金

全国トップレベル(最大1人2,000円/1泊、上限額30万円)の合宿補助制度により、スポーツ・文化合宿の更なる誘致を推進します。

3 予算額

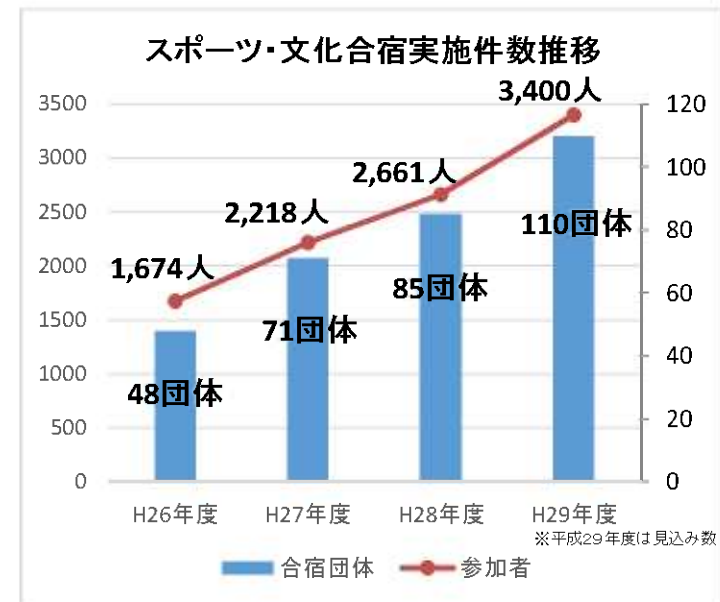
24,736千円

【内訳】

- ・ 23,128千円(スポーツランド都城推進事業)
- ・ 1,608千円(文化合宿誘致促進事業)

商工観光部 みやこんじょPR課
市民生活部 コミュニティ文化課

○ 2018春季キャンプ実績
【Jリーグ】
・ツエーゲン金沢
・栃木SC
【女子ソフトボール】
・シオノギ製薬
・日本精工



“肉と焼酎のふるさと・都城”の対外的PRの更なる推進！

(6) 観音池公園整備事業

高城総合支所 産業建設課

1 事業目的

観音池公園は、桜の名所として、毎年多くの観光客が訪れています。また、公園にはキャンプ場や県内唯一の観覧車なども備え、年間を通して自然を楽しめる公園として多くの市民に親しまれています。

平成30年度から平成32年度にかけて桜2,500本の植替補植、観覧車の塗装・かご修繕を行い、桜の名所として更なるPRを推進します。

2 事業概要

○総事業費 66,200千円

○桜植替補植 2,500本(平成30～32年度)

・H30 1,000本

・H31 1,000本

・H32 500本

○観覧車塗装・かご修繕(平成30年度)

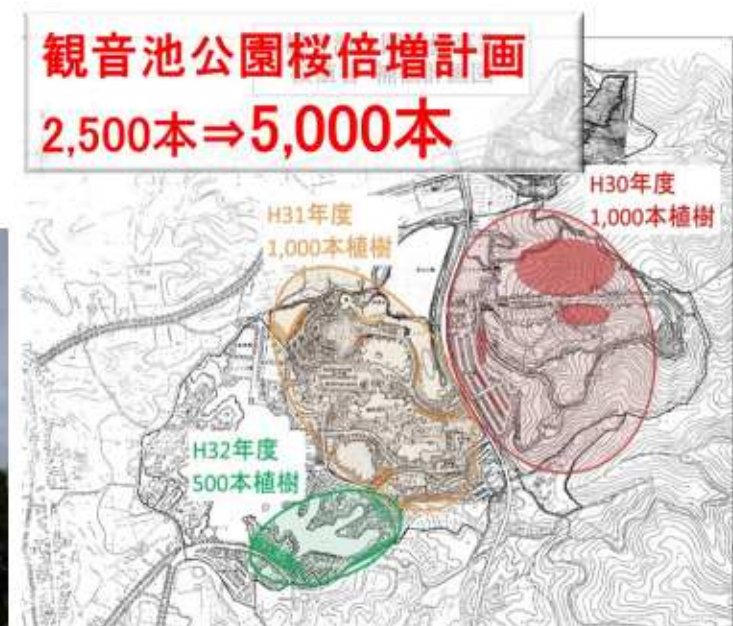
3 予算額

32,200千円

【内訳】

・桜植替補植 21,000千円

・観覧車塗装・かご修繕 11,200千円



その他の特色ある主な事業

(1) 山之口運動公園整備事業

総合政策部 総合政策課

1 事業目的

2巡目宮崎国体に向けて、山之口運動公園に県立陸上競技場を整備する方針を県が示したことに伴い、本市が用地提供を行う山之口運動公園の周辺の用地等調査を行います。

陸上競技場の整備によって、競技力の向上はもとより、屋外競技大会やキャンプ合宿の誘致の可能性が広がり、交流人口の拡大や地域の活性化が期待できます。

また、南海トラフ巨大地震に備えた後方支援拠点としての機能を強化することができます。

2 事業概要

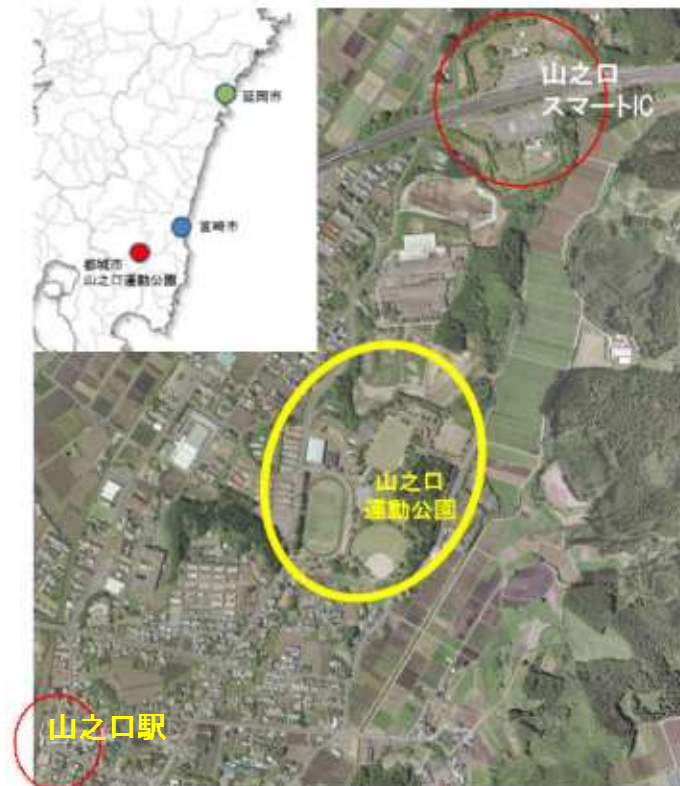
○事業内容 県立陸上競技場整備のための山之口運動公園周辺用地等調査

○事業期間 平成29年度～

平成30年度は、運動公園用地周辺の測量調査、補償調査等を実施します。

3 予算額

37,691千円





その他の特色ある主な事業

(2) 地区公民館建設事業

教育委員会 生涯学習課

1 事業目的



地域の社会教育・生涯学習の拠点として、建物のバリアフリー化や、多目的ホールを備えるなど、施設機能の充実と駐車場の拡充を図り、市民が利用しやすい施設となるよう整備します。

なお、沖水、志和池及び庄内地区公民館には、市民センターも新たに併設して整備します。

2 事業概要

○平屋建てとし、地域の福祉やコミュニティ活動、災害時の避難所、子育て支援、多世代交流等の機能を備えた施設とします。

○経済性を考慮した汎用性のある構造や、低コストで維持管理できる施設とします。

	祝吉地区公民館	沖水地区公民館 及び地区市民センター	志和池地区公民館 及び地区市民センター	庄内地区公民館 及び地区市民センター
事業期間	平成28年度～平成30年度	平成29年度～平成31年度	平成29年度～平成31年度	平成30年度～平成32年度
総事業費	725, 713千円	739, 479千円	587, 805千円	669, 532千円
平成30年度予算額	305, 175千円	273, 015千円	103, 260千円	49, 890千円
建設予定地				

その他の特色ある主な事業

(3) 山田総合支所複合施設整備事業

山田総合支所 地域振興課

1 事業目的

山田総合支所は築62年を経過し老朽化が著しく、また隣接する山田総合センターは、山田地区における社会教育の拠点として年間13,000人の利用がありますが、築35年を経過し、経年劣化が進んでいます。そこで、支所機能を山田総合センターへ移転し、建物の大規模な改修を行うことにより、総合支所機能と地区公民館的機能を兼ね備えた複合施設として再整備し、山田地区の市民サービスの向上を図ります。

2 事業概要

平成30年度に実施設計を行い、平成31年度に改修工事を行います。
総合センターの1階に支所機能を移転し、総合支所機能と地区公民館的機能を融合した施設への大規模なリニューアルを行うとともに、エレベーター設置等のバリアフリー化も併せて実施します。

3 予算額

9,081千円(実施設計委託費)



山田総合センター

その他の特色ある主な事業

(4) 大岩田最終処分場埋立地有効活用事業

環境森林部 環境施設課

1 事業目的

最終処分場の埋立地を広場として整備することにより、子どもから高齢者まで幅広い年齢層が利用でき、市民のふれあいや健康増進など、健康で快適な生活環境を整備します。

2 事業概要

- 事業期間 平成29～30年度
- 実施場所 大岩田町
- 施設名称 都城市南部ふれあい広場(仮称)
- 施設概要 全体面積 約100,000㎡
 - ・花畑(花の植栽) 約27,000㎡
 - ・パークゴルフ場18H(非公認) 約20,000㎡
 - ・多目的芝生広場 約23,000㎡
 - ・コンビネーション遊具広場 約4,000㎡
 - ・遊歩道 約2,500m
 - ・駐車場 約6,000㎡
 - ・その他 約15,000㎡
 - ・管理棟1棟(事務所、倉庫、トイレ併設)
- 供用開始 平成31年秋(予定)

3 予算額

483,483千円



都城市南部ふれあい広場 計画平面図

その他の特色ある主な事業

(5) 早水公園整備事業(サブアリーナ・武道場等)

土木部 道路公園課

1 事業目的

早水公園は、市立植物園を前身とし昭和44年度から整備された総合公園です。園内には体育文化センター、万葉植物園、芝生広場、多目的広場、緑の相談所などがあり、市民のスポーツ・レクリエーションなどの推進や、休息、学習の場として広く親しまれています。一方、施設の老朽化や拡充の必要性、駐車場不足、バリアフリーへの対応、防災への備えなど様々な課題が生じております。

このようなことから、体育文化センターを中心としたリニューアル整備を行うとともに、災害時に拠点となる防災公園としての機能拡充を図るなどして、市民が安全・安心に利用できる公園づくりを推進します。

2 事業概要

- 事業内容 サブアリーナ・武道場・多目的室及び弓道場、
駐車場、園路、広場等の整備
- 事業期間 平成24年度～平成31年度
- 総事業費 4,734,740千円

平成30年度は、サブアリーナ・武道場の建設工事、駐車場、
園路等の土木工事及び管理、設計委託業務を実施します。

3 予算額

1,287,032千円

【内訳】

・工事費	1,191,932千円
・委託費	7,000千円
・備品購入費	87,500千円
・事務費	600千円



その他の特色ある主な事業

(6) 都城運動公園整備事業(野球場)

教育委員会 スポーツ振興課

1 事業目的

都城運動公園野球場は、整備から50年以上が経過し、施設の老朽化が進んでいます。

本野球場は市内で唯一公式基準を満たす野球の拠点施設です。今回、H31年度までの計画で大規模な整備を行い、安全性の確保と利便性の向上を図ることで、市内外の各種大会や合宿、キャンプ、フェニックスリーグ等の誘致を図ります。

2 事業概要

○内外野ラバーフェンス全面改修

利用者の安全対策として、ラバーフェンスを全面張り替え(門扉改修含む)

○ファウルゾーンブルペン設置

試合中の安全性の確保と、スムーズな試合運営のために、現在のブルペンを後方に下げ、2人立ちブルペンを設置

○室内ブルペン改修

スタンド下にある室内ブルペンのマウンド等を整備

○ダグアウト全面改修

ベンチ椅子、床ゴムマット、排水、塗装工等の整備

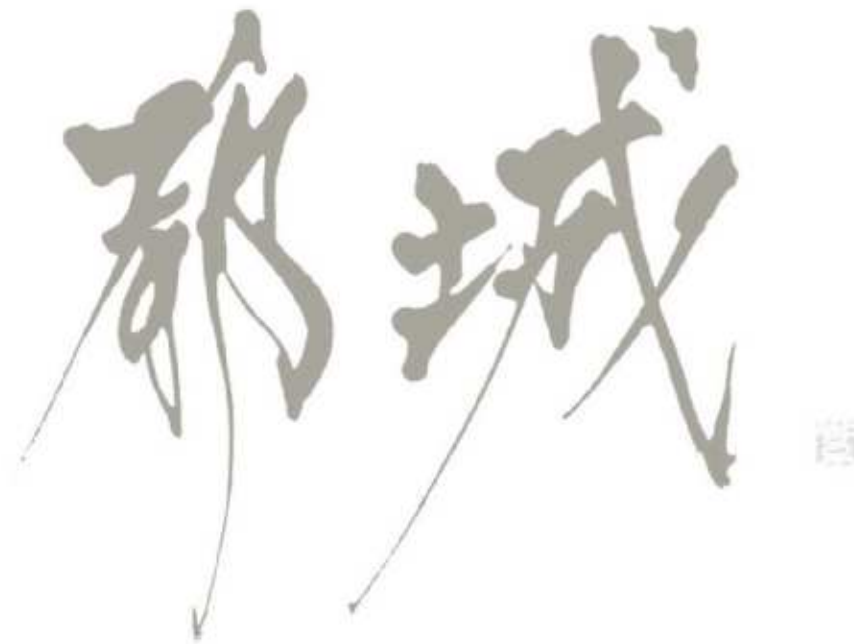
○防球フェンス設置

野球場外の安全対策として、バックスタンド・外野側に防球フェンスを設置

3 予算額

186,023千円





幸せ上々、みやこのじょう

日本一の肉と焼酎、とっておきの自然と伝統